

# 循環型社会の形成

## 循環型社会とは

大量生産、大量消費、大量廃棄が当たり前の生活をしてきた結果、エネルギーの枯渇や地球温暖化、自然環境の破壊など、私たちは今、さまざまな環境問題に直面しています。将来も安全で豊かに生活できる社会を守っていくためには、環境や資源を大切にする「循環型社会」の構築が急がれます。



廃棄物の発生抑制

リサイクルによる資源の循環的な利用

廃棄物の適正な処分

などにより、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷ができる限り低減される社会をいいます。

## 山口県循環型社会形成推進基本計画(第4次計画)

### 基本的な視点

「自助」「共助」「公助」の視点に基づく廃棄物の3Rや循環的利用の取組を通じ、県民総参加による環境負荷の少ない循環型社会の形成を推進することにより、「活力みなぎる山口県」の実現を目指します。

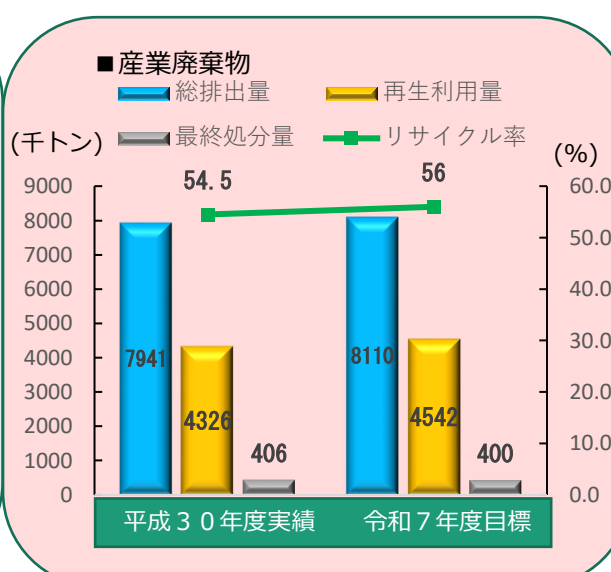
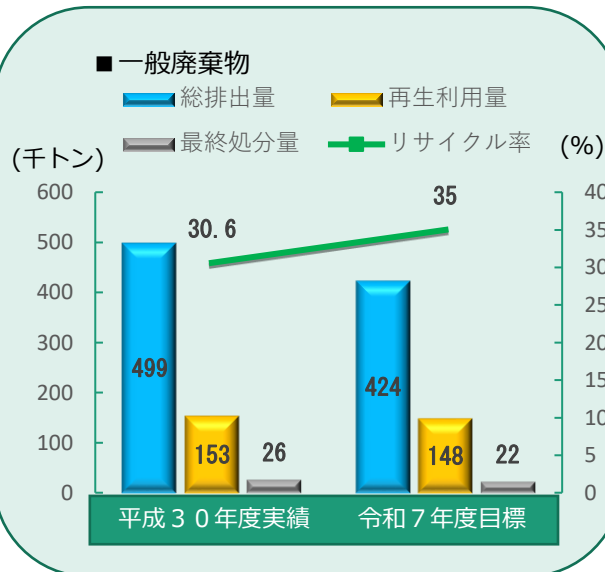


### 計画期間

令和3年度(2021年度)～令和7年度(2025年度)

### 数値目標

計画実現のため、次のような数値目標を掲げています



1人1日当たりの家庭排出ごみ量

527g/人・日 (H30年度実績)

462g/人・日 (R7年度目標)



## 重点プロジェクト

山口県では循環型社会の形成を進める施策のうち  
4項目を「重点プロジェクト」に掲げています。

### プロジェクト1 ぶちエコやまぐち3R県民運動の推進

県民、事業者、関係団体、行政等が連携・協働して、廃棄物の3Rに関する県民総参加の機運を醸成し、ごみの減量化や循環利用等を促進します



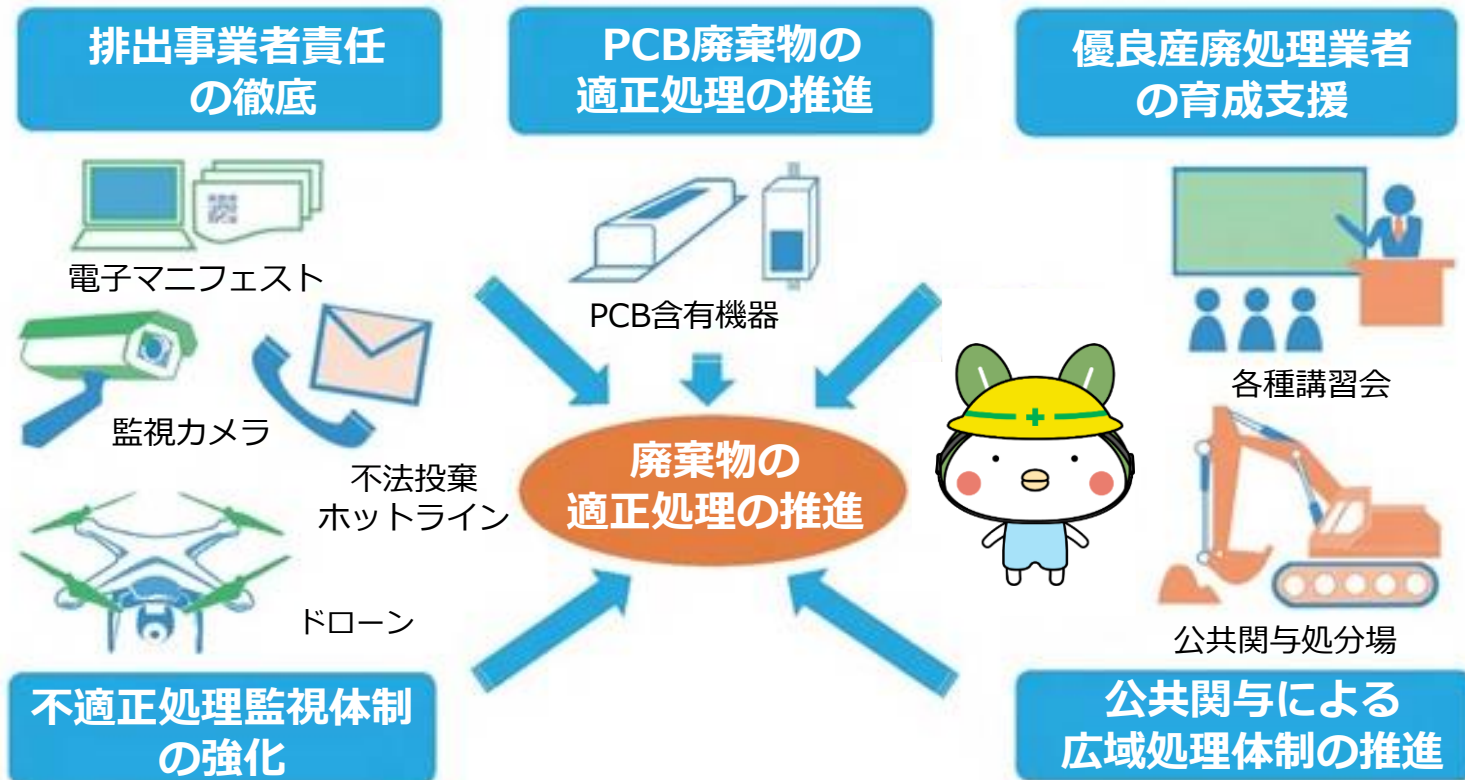
### プロジェクト2 次世代を担う資源循環型産業の強化

廃棄物の3Rに関する取組について、地域特性を活かした地域循環圏の構築を目指し、技術開発から製品認定・普及までの各段階で、切れ目ない支援を行い、次世代を担う資源循環型産業の育成強化を図ります



## プロジェクト 3 廃棄物の適正処理の推進

廃棄物の適正処理を進めるため、PCB廃棄物の適正処理の促進や優良産廃処理業者の育成支援、不適正処理監視体制の強化、公共関与による広域処理体制の推進を展開します



## プロジェクト 4 海洋ごみ対策の充実強化

海岸管理者、民間団体、ボランティア、市町等の各主体が連携・協働し、海洋ごみの回収・処理や発生抑制に取り組み、海岸等の良好な景観や環境の保全と関連産業の維持向上を図ります



# プラスチックの資源循環について

プラスチックは、私たちの生活に欠かせない、とても便利な素材です。しかし、海洋プラスチックごみ問題、気候変動問題、諸外国の廃棄物輸入規制強化等への対応を契機に、国内での資源循環の促進等の重要性が高まっています。

山口県では、プラスチック資源を持続可能な形で循環させながら活用していくため、**プラスチックの「3R+Renewable」の取組を推進**しています。

## プラスチックの3R+Renewable

### Reduce (リデュース) ・ Reuse (リユース)

#### ◆使い捨てプラスチックのごみを減らそう

- ・マイバックを使用し、レジ袋をもらわないようにしましょう
- ・ペットボトル飲料ではなく、マイボトルを使用しましょう
- ・プラスチック製スプーン・ストローなど、使い捨て食器はもらわないようにしましょう
- ・詰め替え商品を利用しましょう

### Recycle (リサイクル)

#### ◆プラスチック製品は分別してリサイクルに協力しよう

- ・市町のルールに従って、きちんと分別しましょう

### Renewable (リニューアブル)

#### ◆環境に優しいプラスチック代替製品を選ぼう

- ・プラスチック素材以外（紙製・生分解性・竹製など）の製品を選びましょう



## やまぐちプラごみ削減取組店登録制度

山口県容器包装廃棄物削減推進協議会では、プラスチックごみ削減に取り組む山口県内の事業所を『やまぐちプラごみ削減取組店』として登録し、その取組みを後押ししています



## プラスチックごみ削減フォトコンテスト

プラスチックごみ削減に取り組む様子や美しい海岸風景等の写真・塗り絵を募集するコンテストを実施し、プラスチックごみ削減に向けた機運の醸成を図っています



2022年度入賞作品

# 山口県リサイクル製品認定制度について

## 山口県リサイクル製品認定制度とは

山口県では、リサイクル製品の利用を促進し県内のリサイクル産業の育成を図るため、県内で発生する循環資源を利用して県内で製造加工され販売されるリサイクル製品を「山口県認定リサイクル製品」として認定し、その普及啓発や需要拡大を進めています。

認定された製品には認定証が交付され、認定製品であることを表す「認定マーク」を表示することができます。

環境にやさしい「山口県認定リサイクル製品」。お店で見かけたら、ぜひ利用してみてくださいね。



## 認定リサイクル製品のフロー

循環資源の全部又は一部を製品の原材料として利用

リサイクル製品

再使用（リユース）

適正処分（埋立）

生産（製造、流通等）

消費・使用

廃棄

処理（焼却、再生等）

リサイクル製品

再生利用（リサイクル）

熱回収

循環資源の全部又は一部を製品の原材料として利用

## 認定マーク



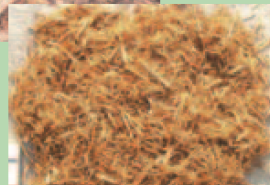
【愛称】くるりん

## 製品・施工例



### ●原材料

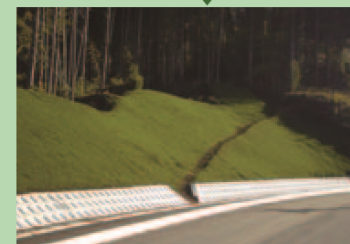
現地伐採・破砕作業  
伐採木の粉砕材



伐採工事で発生した樹木や枝葉を粉砕処理して堆肥化。緑化基材として伐採後の緑化に再利用。県内で発生する有機廃棄物を有用な森林資源として活用しています。



### ●発酵



### ●法面緑化

## 認定リサイクル製品の普及啓発について

- 認定証を交付します。（認定マークの表示は事業者で実施）
- 認定製品の冊子の作成と配布を行うとともに、山口県のホームページに掲載しています。
- 県や民間等での認定製品の調達を推進しています。

# 山口県エコ・ファクトリー認定制度について

## 山口県エコ・ファクトリー認定制度とは

山口県では、廃棄物の減量化を促進し循環型社会づくりを進めるため、産業廃棄物の発生抑制や減量化、循環的な利用に継続的に取り組み、実績をあげている事業所を「山口県エコ・ファクトリー」として認定しています。

## 事業の効果

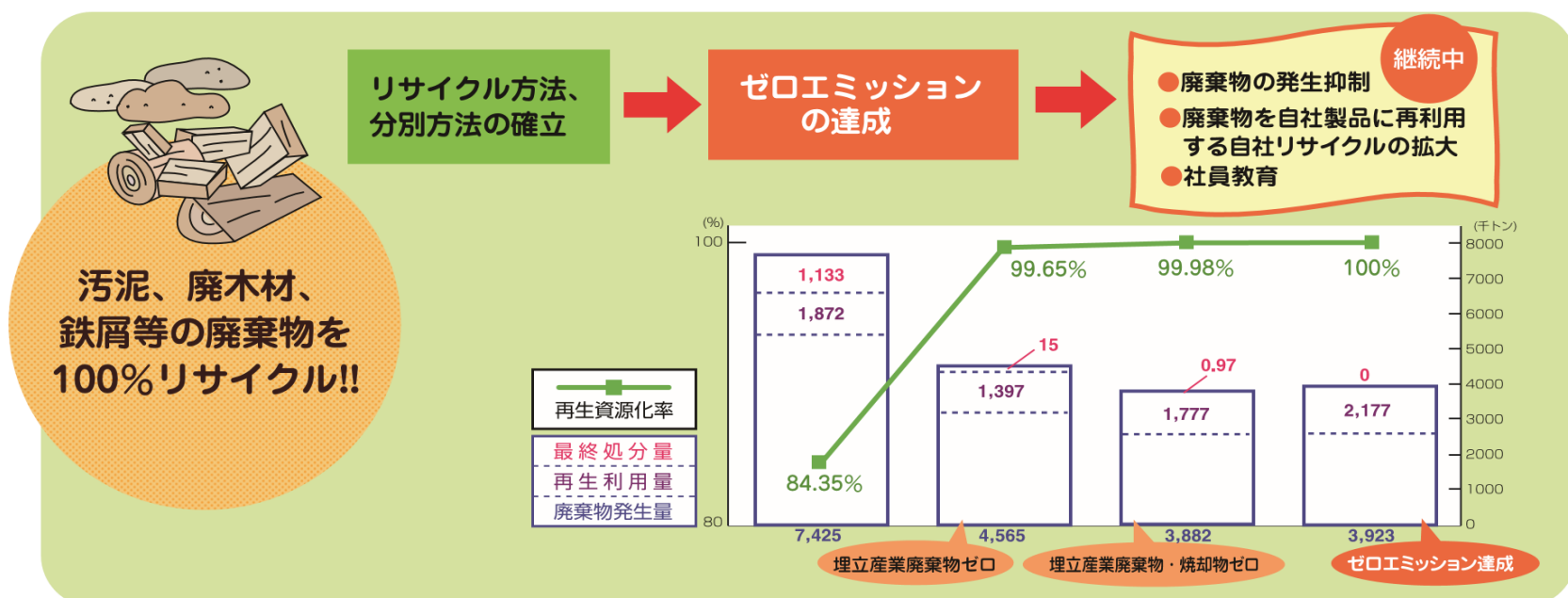
3Rに取り組む事業所の増加



- 廃棄物の発生抑制・リサイクルの推進
- 循環型社会の形成推進

※3R(スリーアール)とは… リデュース (Reduce:発生抑制)、リユース (Reuse:再使用)、リサイクル (Recycle:再生利用) の言葉の頭文字“R”をとって、3つあるので3R(スリーアール)といいます。

## エコ・ファクトリーの例



## 認定事業所の普及啓発について

- 認定証、認定銘板の交付。
- 認定事業所紹介冊子の作成と配布を行うとともに、山口県のホームページに掲載しています。